

「個人向け生命保険のすすめ」

ほとんどの方が何の目的もなく勧められるままに安易に生命保険に加入し、更新時に保険料が大きくアップすることに驚き、頭を痛めるというケースが多々あります。

「自己責任」という言葉が強調される今日この頃、このように目的のない保険加入の責任の大半は加入者自身にあります。契約する前に、しっかり内容を確認し何のために保険契約をするのか意識していただくことが大切です。

また、保険種類も複雑化しておりますので、まずはシンプルな設計から考えていった方が宜しいでしょう。柱となる商品はやはり終身保険ですので、この商品を中心に設計された方が宜しいでしょう。

特に注意する点は

保障額

保険料

保険料払込期間

保険会社の安全度（貯蓄性が高く長期間となるため）

特約の内容 e t c

契約者貸付制度を活用した中途での払い込み中断等のバリエーションもあり選択技が多い点が魅力的です。ただ、長期的商品のためインフレに対して弱く、また貯蓄性が高いため必然的に保険料が高くなる点がデメリットの代表的なものです。

いずれにしてもご自分でよく検討し、目的をしっかりと確認した上で契約するようにして下さい。